

大阪の方に向けて | 空き家をシェアオフィスとしてどのように活用するのかご紹介！

「空き家をうまく活用したいけど、どのように活用したらいいかわからない。」

「空き家をシェアオフィスとして活用したいから、シェアオフィスについて詳しく知りたい。」

このようにお悩みの方はいらっしゃいませんか。

そこで今回の記事では、空き家をシェアオフィスとして活用する方法について解説します。

シェアオフィスとは？

シェアオフィスとは、仕事を複数の会社でシェアするオフィスのことです。

同じ区画内であれば専用のスペースはなく、フリーアドレス形式で利用することが多く、企業が営業所として活用することも多いです。

また開業時資金的に余裕がない企業がオフィスとして活用することも多く、普通のオフィスを借りるより、低コストでオフィスを借りられるのもメリットの一つです。

その他には、フリーランスの方や副業を自宅できない方が借りたり、自宅に仕事をする場所がないテレワーカーのために企業が借りたりします。

空き家をシェアオフィスとして活用する方法とは？

近年空き家をシェアオフィスとして、貸し出す事例が増えております。

シェアオフィスとして空き家を借りる人は、長期的に入居し続けることが多いのが特徴であるため、空き家のリスクを軽減でき、安定した賃料収入が望めます。

空き家をシェアオフィスとして貸し出す際に重要なのは交通の便で、駅に近いことや、田舎であれば車のアクセスが良いことを求められます。

また利用者の中には住所の貸出として、シェアオフィスを活用する人もおり、WEBや名刺に住所を記載する、郵便物の受け取りをするためにシェアオフィスを活用する場合があります。

シェアオフィスを利用するメリット・デメリット

空き家をシェアオフィスとして利用するメリットとしては、多くの人とコミュニケーションをと

れることが挙げられます。

特に開業間もない企業の場合は、企業間でのコミュニケーションが少なくなる傾向が多いので、シェアオフィスを利用することがおすすめです。

一方デメリットは、集中したいときにまわりのコミュニケーションが気になる点やプライバシーの問題が挙げられます。

メリット・デメリットがありますので、シェアオフィスとして活用される方は参考にしてみてください。

まとめ

今回は、空き家をシェアオフィスとして活用する方法について紹介しました。

空き家をシェアオフィスとして活用してみたいと思いませんか？

空き家活用の専門家が全面的にバックアップしサポートをいたします。

ぜひ一度、当社までお問い合わせください。